

【事業化促進事業】

《 記 載 例 》

平成 29 年 4 月 1 日

公益財団法人 ひろしま産業振興機構 理事長 様

(申請者) 所在地 〒730-0052

広島市中区千田町3-7-47

名 称 株式会社ひろしま工業

代表者名 広島一郎

印

平成29年度新事業創出チャレンジ企業支援事業助成金交付申請書

次のとおり、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業計画書, 事業計画概要書 別添のとおり

- 1 申請者の概要
- 2 助成事業の内容
- 3 助成事業の資金計画
- 4 助成事業に要する経費の積算内訳

《記載例》

事業計画書

【中小企業者/企業組合・協業組合用】

1 申請者の概要

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

フリガナ		ヒロシマコウギョウ		フリガナ		ヒロシマ イチロウ	
申請者名称		株式会社ひろしま工業		代表者名		広島一郎	
所在地	1	本社	〒 730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号				
			TEL	082-123-4567		FAX	082-987-6543
	2	他の事業所	〒 720-0031 福山市三吉町1丁目1番1号				
			TEL	084-912-3456		FAX	084-987-6543
設立日		平成 8 年 4 月 1 日		URL		http://www.hiwave.or.jp	
資本金・出資金		10,000 千円		従業員数		30 名 (内訳:役員 3名, 従業員17名, パート等10名)	
業種		※該当の業種を選んでください。 製造業等					
売上内容		主な製品・サービス			主な納入先・販売先		
		1 自動車部品			(株)ABC自動車		
		2 "			(株)XYZ製作所		
		3 産業機械部品			(株)DE物産		
連絡担当者	フリガナ	フクヤマジロウ		役職	専務取締役		勤務地
	氏名	福山二郎		E-mail	jiro@hiwave.or.jp		
※上記所在地の番号 1 本社							
◆出資者一覧※上位4者を記入してください。なお、株主が法人の場合は、備考欄にその法人の資本金、従業員数を記入してください。							
株主氏名		株数比率	出資比率	備考			
1 広島一郎		40.0%	40.0%				
2 (株)オオサカ		20.0%	20.0%	資本金10,000千円, 従業員100名			
3 福山二郎		20.0%	20.0%				
4 岡山三郎		10.0%	10.0%				
◆役員一覧※他の役員を兼務している場合は、備考欄にその企業名、役職名を記入してください。							
役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考		
1 代表取締役	広島一郎		4				
2 専務取締役	福山二郎		5				
3 常務取締役	岡山三郎	(株)△○, 代表取締役	6				
◆経営状況【第20期】平成28年3月31日 ※直近の財務諸表(貸借対照表・損益計算書)により作成してください。							
1 売上高	300,000 千円		2 営業利益	50,000 千円		3 当期利益	10,000 千円
◆実質的に同一内容事業での補助金等の利用実績有無 (申請中・予定を含む)							
1 有り		※1有り, 2無しを選択してください。また, 1有りの場合は, その名称・利用時期を記入してください。					
補助金等の名称				利用(予定)時期			
1 ひろしまベンチャー助成金				平成 28 年 10 月			
2				平成 年 月			
3				平成 年 月			

《記載例》

事業計画書

【創業予定者用】

1 申請者の概要

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

フリガナ		トウキョウゴロウ						
申請者氏名		東京五郎		生年月日: 昭和 31 年 3 月 5 日				
所在地	1	自宅	〒 739-0046 東広島市鏡山3丁目10番32号					
			TEL	082-111-2222		FAX	082-999-8888	
	2	事業所	〒 同上 同上					
			TEL	同上		FAX	同上	
開業予定日		平成 29 年 5 月 1 日 ※事業開始の届出又は商業登記の予定を記入してください						
業種		※該当の業種を選んでください。 小売業						
売上計画		主な製品・サービス		納入見込先・販売見込み先		売上見込額(年間)	比率	
		1 健康食品		一般個人		20,000 千円	100.0%	
		2				千円		
		3				千円		
連絡担当者	フリガナ	トウキョウゴロウ		E-mail	goro@tokyo.co.jp		勤務地	※上記所在地の番号
	氏名	東京五郎					1 本社	
申請者の略歴	S 40 年 4 月	<p>＜記載のポイント＞</p> <p>職務経歴, 業務経験, 能力, 資格, 創業準備等を記入すること。</p>			<p>実質的に同一内容事業での補助金等の利用実績有無(申請中・予定を含む)</p>			
	年 月				2 無し ※1有り, 2無しを選択してください。			
	年 月				また, 1有りの場合はその名称・利用時期を記入してください。			
	年 月		補助金等の名称		利用時期			
	年 月				平成 年 月			
	年 月				平成 年 月			
	年 月				平成 年 月			
	年 月				平成 年 月			
助成対象要件 (該当する方を選んでください。)		<p>事業を営んでいない個人であって</p> <p>2</p> <p>1: 1ヶ月以内に新たに事業を開始する具体的な計画を有する者</p> <p>2: 2ヶ月以内に新に会社を設立して事業を開始する具体的な計画を有する者</p>						
<p>会社を設立する場合に予定される役員</p> <p>(他社の役員を兼務している場合は備考欄にその法人の企業名, 役職名を記載してください。)</p>		役職名	氏名		備考			
		代表取締役	東京五郎		(株)××産業 代表取締役			
		専務取締役	千葉六郎					
		常務取締役	横浜七郎					

2 助成事業の内容

《 記 載 例 》

◆事業区分	事業化促進事業																																																																																																																			
◆事業名	<記載のポイント> 事業内容をイメージできるような適切な名称を記入すること。																																																																																																																			
◆実施場所	<記載のポイント>事業を管理統括する場所(住所)を記入すること。																																																																																																																			
◆実施期間	交付決定日～ 平成 30 年 2 月 10 日																																																																																																																			
◆事業内容要約	<記載のポイント>事業概要の要約を120字以内で記入すること。																																																																																																																			
◆開発する製品(商品)・サービスの説明	<記載のポイント> 企業理念や戦略領域, 自社技術, こたわり, 強み, 差異, 新規性, 独創性の観点を記入すること。																																																																																																																			
◆知的所有権の取得・ブランド認定等の状況	<記載のポイント> 特許, 商標, 意匠, 実用新案の有無・登録年月・登録番号, ブランド認定等について記入すること。																																																																																																																			
◆開発する製品(商品)・サービスのメリット ※購入者(仕入者)側からの視点で記入してください。	<記載のポイント> 購入者(仕入れ者)側からの視点で製品(商品)・サービスがもたらす利益を記入すること。																																																																																																																			
◆販売ターゲット	<記載のポイント> 販売する製品(商品)・サービスを誰に提供するのか, また, どの程度の市場規模があるのか, 記入すること。																																																																																																																			
◆販売方法とチャネル	<記載のポイント> 小売, 卸売, Web販売等の販売の方法とその流通経路を記入すること。																																																																																																																			
◆価格設定	<記載のポイント> 製品(商品)・サービスの原価と販売価格を考慮して記入すること。																																																																																																																			
◆スケジュール ※実施する項目とその実施時期を, 簡潔に記入すること。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製品(商品)企画</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試作品製造</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場調査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>性能測定・評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績報告書の提出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>												項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	製品(商品)企画		→											試作品製造			→										市場調査						→							性能測定・評価								→					実績報告書の提出										→																												
項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																								
製品(商品)企画		→																																																																																																																		
試作品製造			→																																																																																																																	
市場調査						→																																																																																																														
性能測定・評価								→																																																																																																												
実績報告書の提出										→																																																																																																										

注1) 記入欄が不足する場合は適宜ページを追加してください。

3 助成事業の資金計画

《 記 載 例 》

(金額単位:円)

(1) 助成対象分経費の資金調達計画 ※収入の内訳を記入してください。					
区 分	金 額	資金の調達先	助成金交付までの資金手当方法		
助 成 金	1,609,000	ひろしま産業振興機構	区 分	金 額	資金の調達先
自己資金	499,200		自己資金	609,000	
借入金等	500,000	M銀行	借入金等	1,000,000	M銀行
助成対象分経費の総額	2,608,200		合計	1,609,000	

注1 「助成対象分経費の総額」は、下記の資金支出計画の「事業に要する経費【A】」の合計と同額になるように記入してください。

注2 助成金の支払いは、助成事業終了後の精算払いとなりますので、助成事業実施期間中、助成金相当分の資金を確保する必要があります。なお、他の助成制度との併用は認められません。

(金額単位:円, %)

(2) 助成対象分経費の資金支出計画 ※支出の内訳を記入してください。					
経 費 区 分	事業に要する経費【A】	うち消費税及び地方消費税【B】	助成対象経費【C】 (A-B)	助成金交付申請額【D】	助成率(D/C)
謝 金	162,000	12,000	150,000	100,000	66
旅 費	54,000	4,000	50,000	33,000	66
事 務 費	原材料費		/	/	/
	機械装置又は測定器具 借上料	756,000			
	会議費				
	会場借料				
	会場整備費				
	資料作成費				
	資料購入費	16,200			
	運搬費				
	調査費				
	分析試験費				
	車両借上料				
雑役務費					
小計	772,200	57,200	715,000	476,000	66
委託・外注費	1,620,000	120,000	1,500,000	1,000,000	66
その他の経費		0	0	0	
合計	2,608,200	193,200	2,415,000	1,609,000	66

注1 助成金交付申請額は、300万円以内であって千円単位(千円未満切捨)での取扱いとなります。

注2 助成率は、各経費区分(謝金、旅費、事務費、委託・外注費、その他の経費)毎に2/3です。

(金額単位:円)

(3) 自己負担する経費 ※助成対象分以外で要する経費がありましたら記入してください。	
自己負担経費【Z】	1,054,000

4 助成事業に要する経費の積算内訳

《 記 載 例 》

(1) 助成対象分経費の積算内訳

(金額単位:円)

経費区分	内容	目的・理由	単価	数量	単位	事業に要する経費【A】
・謝金	技術指導	凹凸大学〇〇教授 専門家への謝金	54,000	3	日	162,000
・旅費	同上 広島～神戸	同上 専門家への旅費	18,000	3	日	54,000
・機械装置・測定機器 借上料	研磨機 ABC-999型	〇〇〇〇ファイナンス テストピース製作の為の 機械装置リース料	216,000	3	カ月	648,000
・同上	オシロスコープ BBB-123型	△△△△レンタル ショップ 回路検証の為の 測定機器レンタル料	108,000	1	台	108,000 0
・資料購入費	参考文献 「研磨の基礎Ⅱ」	△〇書店 業界情報誌の取得	16,200	1	冊	16,200
事務費計						772,200
・委託・外注費	市場調査	□△〇コンサルタント (広島市中区) 商品の市場状況(顧 客数, 市場規模, 将 来性等)の調査・マー ケティング (注)「委託・外注費」は、外部へ依頼する理由を専門性, 効率性の 観点から記載すること。また、相手先の所在地も記載すること。	1,620,000	1	回	1,620,000 0 0 0 0
助成対象分経費の総額						2,608,200

(2) 自己負担する経費の積算内訳

(金額単位:円)

経費区分	内容	目的・理由	単価	数量	単位	自己負担経費【Z】
社員旅費	広島～神戸	専門家に同行	18,000	3	日	54,000
自社人件費	金型製作	自社にて製作	1,000,000	1	個	1,000,000
合計						1,054,000

(金額単位:円)

(1)+(2)=合計						3,662,200
------------	--	--	--	--	--	-----------

- 注1)金額は消費税込みで記入してください。
 注2)各活動の実施方法を想定して作成してください。
 注3)記入欄が不足する場合は適宜、行を追加してください。

事業計画概要書

1 申請の概要

申請者の名称	株式会社ひろしま工業	所在地	広島市中区千田町3-7-47
--------	------------	-----	----------------

2 事業概要

事業名	<記載のポイント> 事業内容をイメージできるような適切な名称を記入すること。	事業区分	事業化促進事業
<p>■ 製品(商品)・サービス開発の概要</p> <p><記載のポイント> 経営資源と製品(商品)・サービス開発の関連性や連携事業者との関わり等開発プロセスを具体的に記入すること。 イメージチャート等取入れ自由に表現してください。</p> <p>■ 販売(売上)目標・ビジネスプラン</p> <p><記載のポイント> 売れる仕組み(利益を生み出す仕組み)を数値的に記入すること。</p>			
助成対象分経費の総額	2,608,200 円	助成金申請額	1,609,000 円

注1 当該ページ(A4:1ページ)のみで記載してください。

提出書類チェックシート

※提出漏れがないか、また指定部数であるかどうかチェックして提出してください。

チェック	提出書類	頁	部数	備考	
作成が必要な書類	助成金交付申請書	—	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通（押印をお忘れなく）	
	事業計画書	【中小企業者/企業組合・協業組合用】 1 申請書の概要	1	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合用
		【創業予定者用】 1 申請書の概要	1	1	※ 創業予定者用
		2 助成事業内容	2	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通
		3 助成事業の資金計画	3	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通
	4 助成事業に要する経費の積算内訳	4	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通	
	事業計画概要書	5	1	※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通	
上記助成金交付申請書の電子媒体	—	1	メール送信, CD-R ※ 中小企業者/企業組合・協業組合/ 創業予定者共通		
添付ファイル	直近1期分の決算書	—	1	貸借対照表・損益計算書・販売費一般 管理費内訳書・製造原価報告書 ※ 創業予定者は不要	
	印鑑登録証明書	—	1	※中小企業者/企業組合・協業組合は不要	
	所得証明書	—	1	※中小企業者/企業組合・協業組合は不要	
	パンフレット等	—	1	会社案内, 商品カタログ, 写真, 図面等事業概 要・取扱製品が分かるもの	

※この欄は記入しないでください。

受付日	平成29年 月 日	受付 No.		回覧	受付 / 入力
●特記事項					

- ①提出書類のほか、必要に応じて追加資料の提出及び詳細の説明をしていただくことがあります。
- ②一度提出された書類の返却はしませんのでご了承ください。
- ③作成に必要な書類の用紙は、A4縦位置、横置きとしてください。